

園内の道路の安全対策は

注意喚起の看板を設置



山城 峻一 議員



歩行者専用道路になれば

問 公園内の遊具の点検・修理はどのように行っているか。

建設課長 「ちびっこ広場」については、点検が必須な遊具が18箇所あり、来園者が安心して遊べるよう都市公園法に基づく年1回の遊具の定期点検

を毎年春実施している。点検方法については、国の指針に基づき遊具の安全に関する専門的な知識・技術を有する業者に委託し、有資格者が遊具の経年劣化や塗装の確認、子ども達が実際に遊ぶ目線で安全点検等を実施している。

また、専門業者の点検とは別に日常点検として、月1回、町職員と公園の指定管理者である「坂城町振興公社」職員で、遊具の目視・触診・打音の点検を実施している。

問 公園内びんぐし亭からびんぐし小橋に通じる道路について、自動車の通行が危険と感ずることがあるがその対応は。

建設課長 今後の管理方法については町内外から大勢の人々が訪れているので、車の通行をより一層気をつけるよう注意喚起の看板の設置などを実施していく。

森林経営管理制度とは

委託を受け町が管理する

森林管理



小宮山 定彦 議員

適切な経営管理がされていない森林の所有者に今後の経営管理について調査を行う。その結果、森林所有者が市町村に経営管理を委託したい意向がある場合、林業経営に適した森林は市町村が森林組合などに経営管理を再委託する。林業経営に適さない森林は市町村が自ら森林の

管理を行う。**問** 制度の対象となる森林はどのくらいか。
商工農林課長 町内約3千600haのうち、約590haを見込んでいます。

「ごみの分け方・出し方」

問 冊子の改訂版の変更点、配布時期は。

町長 より詳しい分別方法を示し、外国語版も出す。混乱を避け、適切な時期に全戸配布したい。



森林の経営管理：令和7年度までに140ha達成！

問 適切に管理された森林には木材など林産物を生み出すほか、様々な多面的・公益的機能（水源涵養機能、土砂災害防止機能、地球環境保全機能など）がある。私有人工林の木材の利用を図るとともに荒廃化を是正すべく平成31年度より「森林環境譲与税」を財源に、森林整備の切り札ともなり得る「森林経営管理制度」がスタートした。制度の概要は。
商工農林課長 最初に、適

ワクチン

接種推進か希望者接種か

接種を勧める



塩野入 猛 議員

問 国の新型コロナウイルスワクチン接種方針は国民に「努力義務」を求めている。町の考えは接種推進かそれとも希望者接種に重点を置くのか。また、接種に向けた問題点は。

福祉健康課長 市町村長は接種の勧奨を行い、住民には接種の努力義務が



枯草広がる「浅春のバイパス予定地（網掛）」

ある。強制ではないが接種を勧めていくと共に、接種の適切な判断ができるよう、安全性や副反応などの情報を提供していく。

接種実施の具体的なスケジュールを確定できないことが最大の問題。また、国には正確で確実な情報を余裕を持って示してほしい。

国道18号バイパス

問 バイパス建設の動きが始まって半世紀、事業

化され10年が経とうとしているが、取り組みの状況は。町のこれからの行動予定は。

町長 網掛地区で木柵設置工、工事用道路新設工事が施行された。上五明地区の県道交差点の承諾が得られたので、今後用地測量が進められる予定。

これから地域、企業、近隣自治体と協力しながら国道事務所、県、関係機関と連携し、1日も早い供用開始に向けた整備促進に努めたい。



朝倉 国勝 議員

問 コロナ感染症の早期制圧に向けては、ワクチン接種者を短期間に増やし、抗体保有者群を作ることが重要であるため、町民に正確な情報の提供が極めて重要である。町民に対し、どのような情報提供をしていくのか。

福祉健康課長 感染動向は一部で落ち着きが見られるが、一方、首都圏においては新規感染者は減少傾向にあるものの、依然予断を許さない状況である。2月14日に国内で初めて新型コロナウイルスが承認され、医療従事者への接種が開始された。

早期終息

ワクチン接種へのPRを

正確な情報発信に努める

感染の終息に向けた切り札として期待されている。しかしながら、今回のワクチンは新たに開発されたワクチンのため、不確実な情報や推測を交えた情報があふれる中で、接種に對しいたずらに不安をおおることがあってはならないと考えている。町としては町民が適切な判断ができるように正確な情報の発信に努める。

町の表彰式に向けて

問 今年の町表彰式に対する考えは。

町長 町の発展に尽力された方を規定に照らして選考し顕彰している。今年も同様な考えで行う。



ワクチン接種会場 文化センター体育館